

平成27年度秋田大学公開講座

北イングランドの文化Ⅱ

—英国ヨークシャーをめぐって—

本講座では、昨年度に引き続き「北イングランド」と呼ばれる地域の文化的特色を考えていきます。今回は英国映画を案内役として、ヨークシャーのいろいろな町や地域をめぐります。北イングランドの中心地域であるヨークシャーの産業、文化、自然の「魅力」と「現実」を確認しながら、英国の「地方」に生きる「普通」の人々の姿を見ていきたいと思ひます。

日時

平成27年11月4日(水)
～12月2日(水)

18:15～19:45

毎週水曜日 全5回

会場

カレッジプラザ

(秋田市中通2丁目1-51)

受講料

2,500円(全5回参加)

※全回出席が原則ですが、あらかじめ欠席の予定がある場合は、お申し込みの際にお知らせください。



申込締切日・定員

11月2日(月)まで

定員30名(要申込)

電話・FAX・E-mailでお申し込みください。
なお、定員に達し次第、締切とします。

講師

教育文化学部人間文化講座

准教授 大西 洋一

お申込み・お問い合わせ

地域創生課 TEL: 018-889-2270 FAX: 018-889-3162

E-mail: shakoken@jimu.akita-u.ac.jp 秋田大学 HP: <http://www.akita-u.ac.jp>

北イングランドの文化Ⅱ ―英国ヨークシャーをめぐる―

〔講座日程〕

	日 時	講義題	講義概要
第1回	11月4日(水) 18:15~19:45	映画に見る英国四地域と 伝統的なヨークシャーの姿	英国映画と一口に言っても、実は国内の様々な地域を舞台として物語が展開しています。初回は、英国の主要四地域それぞれを背景とした映画を紹介した上で、文芸映画等で取り上げられる伝統的なヨークシャーのイメージを確認します。
第2回	11月11日(水) 18:15~19:45	シェフィールドと 職を失った労働者たち ―『フル・モンティ』	鉄鋼業で名高いシェフィールド（Sheffield）で職を失い苦闘する人々を描いた映画『フル・モンティ』。20世紀後半の鉱工業の衰退と経済不況の中で生まれた「失業映画」に、北イングランドという「地方」の問題を考えます。
第3回	11月18日(水) 18:15~19:45	バーズリーと 炭鉱町の子どもたち ―『ケス』	北イングランドの重要産業であった炭鉱業を背景とした、ケン・ローチ監督の代表作『ケス』。サウス・ヨークシャーの小さな炭鉱町バーズリー（Barnsley）で成長する子どもたちの姿に、「階級制度」の現実を探ります。
第4回	11月25日(水) 18:15~19:45	ブラッドフォードと アジア系移民たち ―『ぼくの国、パパの国』	ソルフォードのパキスタン系移民家族を舞台とした映画『ぼくの国、パパの国』でも、国内有数の移民集住地域として登場するブラッドフォード（Bradford）。この町を、多民族・多文化の国としての英国を象徴する場所として取り上げます。
第5回	12月2日(水) 18:15~19:55 (19:45~19:55 証書授与)	ヨークシャー・デイルズの 自然と女性たち ―『カレンダー・ガールズ』	最後は、ヨークシャー・デイルズ（Yorkshire Dales）の美しい自然に囲まれた田舎町に生きる女性たちの奮闘と連帯を描いた『カレンダー・ガールズ』。農村部の「婦人会」文化にも触れながら、現代を生きる英国女性のたくましい姿を見ます。

〔会場案内図〕



※お車で越しの方は、明徳館ビル内立体駐車場をご利用ください。公開講座開催時は無料で利用することができます。ただし、高さ1.5メートルを超える車は利用できませんので御承知ください。その場合は、恐れ入りますが周辺有料駐車場をご利用くださるようお願いいたします。